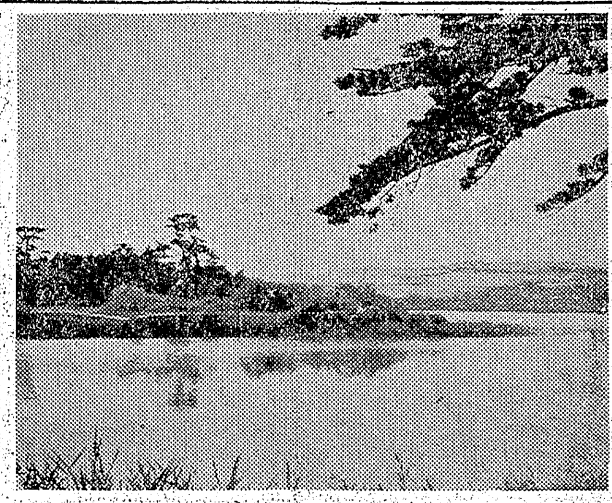
いわき民報
郵便番号 971
福島県平市田町48 電話 381 176 1222
いわき民報社
印刷兼発行人 田原登
編集人

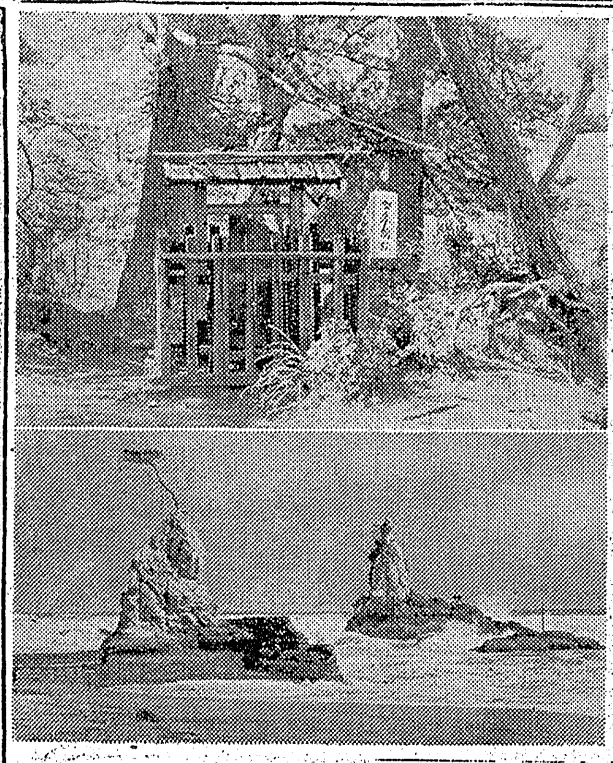
勿來關跡縣立公園に指定

地方民は大喜び
完璧な設備へ邁進



多年來勿來住民に要望されていた勿來の關趾及び勿來海岸は此の度縣立公園に指定となり觀光勿來の名聲は彌が上に高まり町民は非常な喜んでいる、縣立公園に指定されれば勿來町小松町長は大喜びで左の如く語る

私が町長に就任と同時に名所古跡たる勿來の關趾と眺望絶佳な勿來海岸一帶を縣立公園に指定方を縣當局に幾度となく陳情を重ねに、關而かも隣接町村を初め郡下の關係町村議會等の強力な應援に依つて年來の宿望が叶つたものとも思われる、此の點が大方諸彦に滿腔、敬意と感謝の意を表するものである指定地になつた以上は觀光地として恥じぬだけの施設に万全を期する方針で既に觀光客誘致策として勿來關跡より勿來の關趾まで約二キロの山道は完全に自動車が運行出來る山道に完成しており、櫻花の綻びる頃迄には公園には相應しい四阿とベンチを設置しやがては理想的な休憩所を設備したいと思つている、又風光明媚の海岸には海水浴場其他いろいろな施設をする外勿來一円に亘る觀光コースの完成に向つて邁進する



寫眞は上から水郷植田海岸、勿來關跡、勿來海岸二つ島、小濱大屋岬附近

勿來關趾
恥ぬ樂園地へ
植田町の抱負を聽く

菊多浦一帶が縣立公園に指定の朗報に接した勿來、綴、植田の三町では我が世の春訪れたとばかり歡喜の雰圍氣に滿ち溢れ觀光地に背かぬ逞しき歩みが續けられる事であろう水郷植田海岸一帶がいよいよ觀光地として仲間入りが出來る事になつたに就て植田町渡邊町長は左の如く語る「關趾と云われ奥州街道中の最も險要な關塞であつたと云う事をしのぶに足るものがある、元明天皇の和銅年間に此關を置いて東夷の盛んな勢を禦いだと傳えられている、其後寛治三年の冬をうり京都に歸る時この關に駒を駐めて櫻の花が散る様を眺められ矛を筆にかえて「吹く風を勿來の關と思えども道もせに散る山櫻かな」と詠まれたと云う事は余りにも有名な話である、其後櫻の木は御風のために年と共に衰えて昔日の面影をしのぶすがもなくなつて行くので町民が昔の様子を其のまゝにしの事が出來る様に櫻の木を多數植えた、それが年毎に茂つて春になると毎年美しく咲き誇る、又文政年間に奈城縣人素英淵月と云う人が勿來關の位置碑を建立しようとしたが建立前に死去したが其志をつがせ彰永年間に建立した、其碑面には義家公の歌を刻んでいる、其の景勝はたとえ様もなき奥越溢るばかり、夢に松川磯には天然の二つの小島が聳え立つており人々は此の奇岩を二つ島と呼んでいる、海岸一帶は白砂青松が遠く連なり遙かに小名濱岬と磯ヶ岬と相對しさゝ波の海となつておりこれを菊多浦と稱され晴天の日關趾から眺望すると紺碧の海に眞帆片帆を浮想せずにはおられない美しい風景である殊に海水浴場地帶でもあり眞夏ともなれば此の辺は非常な賑わいを呈する

浦と稱し（鮫川下流を含む）南には勿來關及び松川磯の風光あり北に鵜の棲息地照島あり奇岩重疊して太平洋の波濤を嚙む小濱岩間の荒磯あり、鮫川の溪流滝壺に注ぎ延長八キロ余の長汀と白砂老松の點綴あり又鮫川暖流には幾十のボーを浮べ潮干にするもの或は地曳を引くもの太公望の群あり更に仰げば佛具湯嶽御膳所の靈峰紫嶺を彩り正に之れ一幅の名畫である

鮫川の溪流と鮎

鮫川は水源を東白川郡鮫川村に發し本町南端を經て太平洋に注ぐまで延長十六里余奔流岩を噛み私巢によく溪合の美をもつて知られ名稱大瀧あり鮫川橋付近の下流一帶は鮎の棲息地として名高く毎年七月一日の鮎解禁ともなれば各地よりの天狗連が雪崩れ込む、尚觀光コースの中に磯釣巡りをして岩間の藥師堂（鎌倉時代）の瀧國觀世彌陀像（重要美術品）高倉觀音堂、及び後田の洞跡

照島鵜の棲息地

照島は砂質凝灰岩の小島で新緑をさしておりおよそ鵜の島と稱され毎年七月頃から三日まで無數に棲息する様子此の島は小濱と泉村の境界線にあり陸上より五米地點の無人島である島の中央には東西に通ずる海蝕洞があり樹木としては僅かにモッコグミと濱大屋あるのみ、洞が近頃小濱の大屋岬にも多數の鵜が棲息している

海水浴に地曳網を
錦町で觀光コース設定へ

海水浴のシーズンともなれば網は須賀の砂濱へ雪崩れ込み海水浴に或は地曳網に一日の清遊をほしいまゝにする歡樂境として余りにも有名な所である、又彼方には天然的風景たる草原地に磯松が點々と繁り名所鮫川の渓流が滔々と流れ海邊や河口邊りで掛け鹽も勇しく地曳網が催されて賑わ藥師堂と中田の古墳の地其他こそ濱邊ならでは見られぬ風景ではある更に季節には國道の鮫川橋邊から河口までのボートを繰る群も絶えない、錦町では今年から本腰を入れて觀光コースを設定し觀光客に滿足を與えたいと非常な意氣込みである、同町の名所舊蹟としては縣社熊野神社と江栗

旧年末年始
四町目大売出し
千圓當り籤大量!!
歌舞伎座招待をねらう興味!!
お買物は當店本位の四丁目へ!
一等…東京歌舞伎座招待
一萬本に付　三本
二等…千圓通用券　一萬本に付　一〇本
【二月一日より八日まで】

祝勿來關縣立公園指定
植田町役場
町長　渡邊國之助
助役　村松義節
收入役　古川二郎
植田町觀光協會
會長　森合英男
副會長　稻崎義一
植田町役場
議長　篠村清
總務委員長　豐田豐
經濟委員長　稻崎義一
敎育委員長　森合英男
植田町消防團長　森合英男
植田中小PTA　會長　成瀨巳三
植田町信用組合
植田地區商業協同組合
北郷德助　電話七番
植田町議會議員　北郷德助
吳服太物商　ナコソ味噌醬油醸造店　升田屋本店　赤津庄兵衛　勿來町電話一番
錦町農業協同組合
錦町役場
町長　高木武一郎
助役　金子義一
收入役　助川庄次
議長　山崎登
勿來町消防團長　關根忍　勿來町窪田町通
勿來町議會議長　青天目信治郎
磐城造林株式會社　專務　高橋貞二　勿來町窪田町通電一一九
勿來農業協同組合　組合長　青天目信治郎　專務　荒川彦市
ルーニビ鹽化　DDTクレハ
吳羽化學工業株式會社
錦工場
勿來町役場
町長　小松實
助役　平山篤
收入役　馬目武助
町議會議員一同

スト一寸前交渉妥結

闘争態勢解くよう指令

一月以降新賃金をめぐってスト突入寸前の緊迫した空氣を醸していた、日鐵常運（傘下三十二組合六千名）では二日午後二時から東部石炭鑛業連關代表小島勇務理事ら十名と組合側から田畑會長、重枝日鑛書組長ら代表三十名が第七回團交を開いた結果、スト回避への努力も奏功途に妥決し午後十時小島勇務理事と田畑會長との間に正式調印を行なった、なお三日朝斗爭態勢を解く様指令した

成立の條件

組合の要求した坑內四百十六円坑外二百六十六円、（現行基準賃金坑內一百六十三円坑外二百十六円）のベースアップは各ヤマの實情により割一的に値上げ出來ないとの當組織の諒解に立つて△基準賃金　坑內夫三百六十三円、坑外夫二百十六円（家族給四百円）は前協定において頭打ち（最高）だったが、これを標準賃金として『基準賃金を上廻つて支拂い得る炭鑛にあつてはその炭鑛の實情に應じ夫々協議の上決定し引上げる』とベースアップを認め『基準賃金を支拂い難い炭鑛に對しては勞資双方協議の上善處する』とあり基準賃金以下の下限段階には『坑內夫二百八十円坑外夫百八十五円（前協定より夫々十円値上げ）を下らないよう勞資双方互に努力する、もし協議整わない場合は當組織で實情調査し經理の說明を求め解決する△基準外賃金、各山の現行取扱いによる、生産能率賃與は各社各山で協議決定△標準作業量も同じく協議決定する△協定期間、一月一日～六月三十日迄（組合要求十二月末まで）協定期間經了後の措置については事前に兩組織で協議決定する、職自給與、鑛員賃金に關すというもので今後は基準外賃金の生産能率賃與、標準作業量の決定をめぐって各ヤマの交涉が進められ今後に殘される大きな問題となっている

勞基法の趣旨徹底へ

三團體を解消

七日　新團體を組織

從來平勞基署を中心として平市及び郡下を區域として平地區勞働安全管理者協會、勞勞働衛生管理者協會平支部、平勞災保險協會等があり夫々目的事業の經營に當って來たがこれを發展的に解消し新に勞基法適用事業處の代表百二十を網羅した一個の團体を組織し、內部機構の充實を計ることになり七日午後一時から本社ホールに平地區產業安全衞生勞災協會（假稱）設立總會を開く

當面の重要問題陳情

小名濱　來町する農相迎え

磐川農相を迎える小名濱町では四日午前十一時に來町するので水野町長、管原議長、三代勞業組合長、小野工場誘致立花港灣の委員長らが稻田町まで出迎え先ず ビニロン工場誘致適地を視察、續いて三千トン埠頭、魚市場などを見て漁業協同組合に迎えビニロン工場、港灣修築問題、冷凍製氷施設などの陳情を行ったのち隣接町村側からもそれぐ陳情があり午後一時半江名に向けて出發することに豫定を決めた

大橋總裁

双相方面へ

大橋法務總裁は三日平に立寄る豫定の處變更して午後零時十五分平發で通過双相方面に向つた

食品加工用

砂糖を配給

平市商工課では砂糖の有効適切な使途と製品の良化を圖ると共に食品加工中小企業の正常な振興を促す必要上今度食品加工用砂糖の配給を次の要領で實施することになったので希望者は同課まで割當申請書を提出するよう望んでいる

△配給の業種別對象、清涼飲料水製造業、水產加工業、食酢製造業、ソース製造業、澱粉類製造業△配給條件、保健所長が衞生狀態について適當と認めるもの、工場設備能力及び生產實績等條件を付する場合はこれに充當△實施期日　二十六年一、二、三月（二十五年四、四半期）より實施する、なおこの期間に限り澱粉用を除き割當申請書提出期限は三月十五日迄△配給手續、砂糖を業務用として受配希望の場合は配給を受けようとする毎四半期の始月十五日前まで需要申請書を提出のこと

貧困者と遭難者へ

同情金贈與額決る

小名濱町では一日午前十時より歲末同情金として各戶から集めた十二万円の配分について民生事業助成會、區長會の關係者が集まって協議した結果次の如く配分することに決定、殘額は民生事業助成會の基本金に繰入れることになった

△町內貧困者二百世帶に家族數に應じ一名まで二百円、四名まで三百円、六名まで四百円、七名以上五百円の割で合計五万七千円を各擔當民生委員を通じて贈る△第一光勝丸乘組員の遭難者二十二名に對し一人千円の割で二万二千円を遺族へ贈金する△自由勞働組合にも二千円贈って慰問する

小名濱商工

會創立へ

小名濱商店會、鐵工組合、醸造組合など商工關係の團体が一括となり小名濱商工會を創立することになり商店會長鈴木福松氏らが設立委員となり設立にともなう補助申請をこのほど同町役場に提出したこの商工會は將來小名濱商工會議所の母体にしようという計畫のもの

炭鑛技術會

役員會開く

來る五日

東部炭鑛技術會、東部石炭協會では五日午前十時半から東部石炭協會に役員會を開き中央で再度問題にのぼっている水洗汚濁防止法（案）に對する今後の東部地區の態度等に就き協議する

一百三十名を減稅

內鄕で決定十五名は免稅

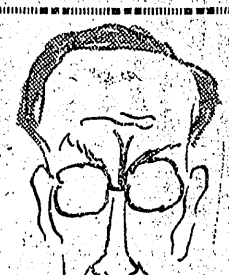
內鄕町總務委員會は一日午前九時から役場會議室に開催町稅減免申請者一四五名の審査を行った結果一三〇名を生活保護者とし、十回連續優勝の記錄保持者、劍道と背の高いのがゴルフ型だとのゴケンソンだ、其の他、寫眞や繪葉を弄ばれ、和歌俳句に耽っては玄人跣に屆きそうだとのお噂。實に慾の深いお方ですが、裂破りの風流人でもあります。元來氷のように冷たい感じのする裁判所に志村さんのような俳けた民主自由人の居られることは、我々人民の、その人民のための人民に、誠に幸福な存在?と申すもので御座いましょう、目下「酒と人生」を脫稿中とのこと早く拜みたいものです。

× ×

風流の人

志村裁判長さん

繪と文・パンマロ



色異の郷土

私と志村さんの顏の長さを加えて二分したものがチョード普通の長さになるようです。併し、身の丈五尺八寸と云うから、顏とは均こうがとれてるわけです。話はドモッて一寸聞きとれぬこともありますが、顏が腐ったけ

（五）

戰と同時に內地に追い返えされたのです、趣味がアヤレルほど豐富で、スポーツは劍道が一段、テニスは平庭球クラブの會長さん、ゴルフに至つては、十三年前に平ゴルフ場の會員になったが、その時の成績は一回戰で敗退、それ以來ゴルフ場には足を入れないと云う程の腕前、パンマロ台中州の法院長（裁判長）を最後に、終戰と同時に內地に追い返えされたのです、趣味がアヤレルほど豐富で、スポーツは劍道が一段、テニスは平庭球クラブの會長さん、ゴルフに至つて

湯本音頭小唄募集懸賞

◆歌詩は人情味豊かな湯本町と周邊にほこる溫泉、炭礦、海濱山嶽等を織込むとともに町將來の發展を約束されるもの

◆湯本音頭、湯本小唄ともに三曲ないし四曲とする

◆應募された歌詩で審査の結果優秀のものには次の賞金を呈する

一等　音頭、小唄とも各五千圓
二等　〃　三千圓
三等　〃　一千圓
佳作　〃　五位までのものに各五百円

★入選した歌詩にして必要ある場合は歌詩の內容を多少加除訂正をすることがある
★歌詩の原稿は返戻しない

◆締切日は二月二十日とする
◆審査員は著名の士を委囑する
◆原稿の送り先は

石城郡湯本町役場內
湯本觀光協會

◆發表は湯本町公民館落成祝賀の當日に發表する

湯本觀光協會

ホーム石鹼　サンキュー　佐々木商店　代理店　平市かじ町電呼五〇三

植田町　商工會　役場

植田町商店會年末年始　連合福引大賣出し

賣出期間　商十二月二十七日より　商正月三日まで（元日休）

お買上金一百円毎に福引券一本進呈

特等　一万圓　二本
一等　高級自轉車　高級タンス　一〇本
二等　極上醬油一斗二級酒　一升　三〇本
三等　大型バケツ　三〇〇本

以下至くしなし

主催　植田町商工會　後援　植田町役場

静かで氣分のよい

古里旅館

平市古館伯町電五七七

【女中さん入用】
24－30　才委細面談

マルサンの三重サービス

磐正一月東京大相撲照國彩黑山一行來る!

◇當日初賣午前四時開店
御先着三〇名樣に大相撲入場券呈上
◇一万圓大當り福引
◇マルサン獨特のB賞品提供中
◇洋品のお買物は『奉仕に明けて奉仕に暮れる』

植田の三　マルサン

小名浜町有名商店歲末大売り御案内

奉仕に暮れて奉仕に明ける店
サカエヤ支店
小名濱町古湊（寶屋藥局隣）

保健と衞生の御相談は
寶屋藥局
小名濱町古湊　電話一〇四番

親切廉價をモットーとする
フヂタ洋品店
小名濱町本町通り　電話三七八番

時計の御相談は技術と懇切をモットーとする
カンノ時計店で
小名濱本町通り

セトモノの御用命は信用第一の
渡邊セトモノ店
小名濱町古湊

金物一般ガラスの御用命はぜひ當店へ
江島屋金物店
小名濱町本町通り

靴の御相談は新型、技術本位の
齋藤靴店
小名濱町本町通り　電話四二二番

何でも揃う
大一屋デパート
小名濱町本町通り　電話五六一番

洋品履物はサービス本位の
野島化粧品店
小名濱金屋座前

洋品化粧品は定評のある當店で
金成屋洋品店
小名濱町本町通り　電話一五三番

獵物が貴方の人柄を證明する
大菱履物店
小名濱町本町通り　電話四一一番

食料品菓子果物
三森商店
小名濱古湊　電話五三九番

大衆食堂新鮮な食肉を食卓へ
鳥桂
小名濱町本町通り　電話四九八番

洋品部　カメラ部
伊勢丹
小名濱町古湊　電話四〇四番

食料品なら何んでも揃う店
柏屋食料品店
小名濱町本町通り　電話五六一番

古い歷史と信用本位の
さかんや
小名濱町本町通り　電話四六二番

やぶソバに天ドンは味が自慢の
福島屋
小名濱町本町通り　電話二二三番

煙草雜貨
文屋本店
小名濱町古湊　電話二四六番

紳士婦人子供服と牛地の專門店
大和屋衣類店
小名濱町本町通り

紳士、淑女のニュールックは
都服裝店
小名濱町本町通り　電話五五一番

良い子の文房具店
昭和堂文具店
小名濱町第一小學校前

貴方の健康を謳う有名藥品と化粧品
ダルマ藥局
小名濱町本町通り　電話二二番

三馬弘進印代理店　タヌキ印
小島ゴム店
小名濱町本町通り　電話三四〇番

酒は燈、味澁醬油の御用命は
鷲商店
小名濱町定西　電話七九番

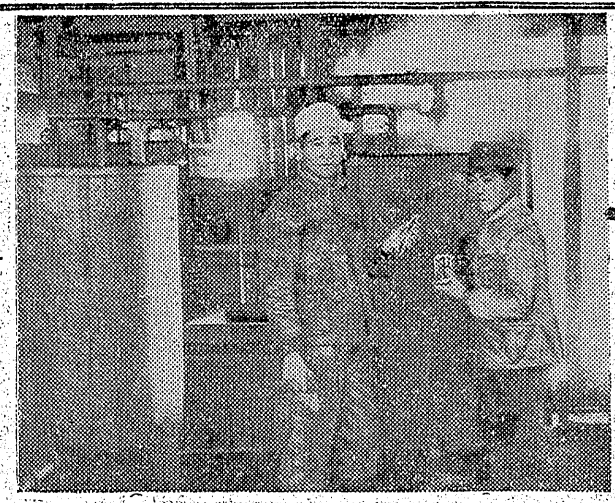
新刊雜誌文房具
小野書店
小名濱町古湊　電話三二五番

全學童用に肝油
縣水試製造に着手

小名濱町縣水産試驗場ではポツポツ獲始めた油ザメの肝臓を原料にビタミン A 油の製造に着手、縣下の全學童にもこの肝油を配給し様と計畫している

水産試驗場のビタミン製造は鹽内製造主任が中心となり昨年一月に超遠心分離機の設備が出來上つて以來試作したままだつたがいよいよ油ザメも獲始めたのでこの種製造に着手し本格的な製品に乘出した同試驗場の計畫によると五百貫の肝臓を集め三万單位のものを、ドラム罐で二本、二万單位のものを二本、計ドラム罐で四本を製造するもので十五日ごろから本格化し晝夜兼行で作業を續け十五日間位でこれだけを確保しようと云うもの、このため二十万円の燃料も計上濟みで既に高單位の肝油がとれる油ガレイの肝臓も宮城縣から取寄せるべく計劃している、この儘か四本のドラム罐で價格は三万單位で一ドラム十八万三千八百八十四円、二万單位で十二万二千五百八十九円、何れも輸出價格）だから計六十二万余円にのぼる計算、ましてや油ガレイからとる肝油は十四万單位と云う高い單位のため一ドラム罐で八十五万円にもなると云う代物

縣水産課ではこの肝油を學童用に振向けたい意向で縣教育委員會と交渉することになつているがこれが實現すると二万單位の肝油で學童一人一日一千單位づつ配當するとして一グラムで十日間保ち（一日〇・一グラムの割）この代金は僅か一円にも滿たない安價なものであり（輸出向價格として）さらに學童用である關係や價格を引下げれば五十錢以外で十日服用出來ることになるわけで特に榮養源りの子供たちに與えれば相當の効果が上るだろうと水産試驗場の話では近海で獲れる油ザメの肝油はせい〳〵二万單位だろうと見ているが今度の試驗ではビタミン源の調査に重點を置き近海で獲れる油ザメのビタミン包有量と單位の



今曉の地震

二日早朝石城地方にかなり急激な地震があり人々を驚かせた一小名濱測候所の測定によると震源時は午前六時三分、震源地は小名濱北北東六十キロの海底、震巾は二ミリで弱震、水戸弱震、福島輕震、仙台、宮古微震であつた

十一俵盜む
少年を送檢

山田村字井上七二農業大井川義孝（一六）＝假名＝は昨年九月から四回に亘つて食糧公團植田支所井上配給所倉庫の錠を破つて精米二斗五升（二千五百円相當）川部村大字沼部農業小宅直勝（二〇）と共謀の上昨年十一月初旬から六回に亘つて同倉庫から精米十一俵（三万四千円相當）を盜んだ疑いで二日植田地區署から書類送檢

電線泥擧る

內郷町綴字堀越二二五十箭內昭一（二三）は昨年十一月十二日湯本町淺貝常醫院隣りの風機北側電柱から電線八貫六千八百円相當を盜み內郷町綴字源蔡古物商新井泰根（四〇）に二千円で賣つたことが判り二日內郷署へ

失保金欲しい爲か
內郷紹介所で亂暴を働く

二日午前七時十分ごろ內郷町事務室に押入つたので同所係員高崎質四郎氏（二二）に「係員以外の入室は困るから出て欲しい」と注意されたところ「生意氣云うな」と腕をつかんで暴行を加えようとしたが居合わせた永島現場係に制止され、引揚げたが、再び現われ高崎氏に燒火ばしを投げつけドスで刺し殺すぞと脅かし引揚げた、尙小林は作業意慾がなく失業保險金欲しさから亂暴を働けば就勞を拒否され働かなくても失業保險金が貰えるものとの淺はかな考えから暴擧に出たらしいと同所では云つている

覆面した強盜
短刀で脅迫逃走

三日午前零時半ごろ平市七軒町繼貨商で女世帶の市川ヨノ（三〇）さん方の西側入口から燃卷ようのもので覆面した怪漢が侵入、市川さんに短刀を突きつけ「金を出せ」と脅し、驚いた市川さんは五円、一円、五十錢札など取混ぜて出した所「もつと大きいのを出せ」と脅迫している時夜警の拍子木が聞えて來たため一物も盜らず逃走した

三輪車突込む

小名濱町神渡三九番地雜貨商鈴木重二（四三）は三日午前十一時ころ無免許で自家用オート三輪車を運轉し同町本通りを突走中運轉を誤り路上大豆に乘り入れたが幸いケガ人はなかつた

取調中の兩巡査大火傷
押賣り男にニエ湯をかけられ

東京都蒲田生れ住居不定無職酒井清（二三）は一日午後四時半頃泥酔し町字二圓食料雜貨商白石テツさん方に上り込みゴムヒモ、クシなどを押賣りした疑いで湯本町署に連行同町署川井部長、我妻、那須巡査らが取調中、突然ストーブに掛けてあつた二升入りのヤカンを投げつけられ滿身創痍となつたため那須巡査は腰に全治一カ月、我妻巡査は顏面その他に全治一週間の火傷を受けた、一日午後十時ごろ小名濱町古湊小學校々庭で曉の櫓太鼓の音と共に華々しく幕を開ける事になつた、勿論元のPTAでは既に整足通りの前賣券が捌かれ各種團体の參觀者で約三百五十名の力士連は大津町を打つて六日植田町へ乘り込み商工月二日本紙廣告欄の通り小學校々庭で曉の櫓太鼓の音と共に華々しく幕を開ける事になつた、勿論元のPTAでは既に整足通りの前賣券が捌かれ各種團体の參觀者で約三百五十名の力士連は大津町を打つて六日植田町へ乘り込み商工月二日本紙廣告欄の通り小學校々庭で曉の櫓太鼓の音と共に華々しく幕を開ける事になつた、勿論元のPTAでは既に整足通りの前賣券が捌かれ各種團体の參觀者で約三百五十名の力士連は大津町を打つて六日植田町へ乘り込み商工

照國一行
六日植田へ
前人氣も凄く

春場所で全勝の榮をかち得た橫綱照國羽黑山同字魚夫高橋健一（二八）さんと口論の末短刀で胸を刺し死に致らしめたもの

漁夫を殺し八年の判決

江名町折戸漁夫谷川榮英（二八）に係る傷害致死の最終公判は二日午後一時から地裁支部で開かれ懲役八年（求刑十二年）の判決言渡し、長谷川は一昨年九月江名町ノ作カフエー鈴木花男さん方で

内郷の火事

一日午後七時半ごろ內郷町宮字打ノ內八六農高野弘（三二）さん方裏物置小屋から發火、本宅、隣居二棟を燒き午頃燒死一同入時半鎭火した、原因は不明

婦人會連絡協議會開く
來る五日

平市內婦人會連絡協議會は五日午前十時から正午まで市役所會議室に開催昨年度行事のプランを協議する

漁夫暴行で擧る

小名濱町製氷では江名町下神白字武城四雄夫永瀨完治（二五）を暴行、住居侵入罪で一日夜檢擧した、同人は同夜十時ごろ

◇女子販賣人募集

年令18才から35才まで御希望の方は四、五の兩日午前十一時より左記で面談します
平市昭和町一四　花柳稽古所

天気予報

三日【今晩】【明日】北西の風強く良い天氣、北部山ぞい地方は雪しぐれ【明後日】北西の風時々雪氣が乾燥する故次の元に注意、海上は北西の季節風により波立ち漁船は汗意

ラジオ

JOCE JOHK
【4日】ローカル
放送＝郡山
前七、三〇心の灯「三寶に歸依せよ」郡山如實寺藤森信照
後〇、三〇第四回NHK全國のど自慢コンクール郡山地區豫選＝郡山市公會堂より中繼
☆5日
後六、三〇文化便り「私達の鄕土」＝椎野喜男ほか
後八、四〇新しい農村「生活改善について」＝農業改良課長若月司直

譲度　三馬力キンシイツク式　キャンデークリーム製造機　細部談　姓名在社⑥

新設電話　台　社交…酒　御商談…同伴下さい　御用…個人　御宴…曾遊　御用…例月　御待…催促　ゼヒ　料亭　壽樂　ハシブ　電845　平市二丁目（平駅前）

例吉　舊正福引　大賣出し　一日より八日まで　二日三日市には二重景品進呈　大塚　脚部通り　電七七

二十日町三丁目の歳末福引大賣出し

壹等五十名様　成田山初詣御招待　以下6等まで空じなく　2月8日まで（元旦3日）　三丁目商店會

競週サイクルNEWS　★よく當る競輪豫想新聞　○…競輪には是非本紙を…　○月極購讀の方には特報を提供します　平競輪版發行所　競週サイクルNEWS平版發行所　平市中町　電五八三

◇入特價大賣出し◇　純毛メリヤス　純綿メリヤス　オーバー　ワイシャツ　ジャンパー　子供服　ズボン　その他タオル類　小名濱町古湊（寮屋敷局隣）　サカエヤ支店　露披轉移

開店　洋食　純コーヒー　カクテル各種　おしるこ　出前迅速　みるく　味の店　平仲田町　電呼419

競輪バス運行　平驛前より競輪場ゆきの特別仕立てのバスを運行します　午前八時以後各列車到着時　隨時發車　常磐交通自動車株式會社　平驛前　電二四三

お知らせ　支那料理　始めました　このたび優秀なコックさんを招きまして和洋食と共に支那料理を始めました　是非御試食下さいませ　平仲田町（電二〇四）

ごひいき様　茂登女（モトメ）

埋立　專用線アリ　迅速ニ致シマス　多少ニ拘ラズ御相談ニ應ジマス　御用命下サイ　平市十五丁目　丸茂土建工業所　電話四八〇・二〇六一番

婦人團體指導者講習會
七日大浦小學校で開く

四倉方部婦人團体指導者講習會は七日午後一時から大浦小學校に大野、四倉、大浦、草野、鼠久、夏井、各村の婦人會員の發言を多く出來るかを指導者代表三十名を集めて開催、縣婦人委員會石城出張所高木マタエ氏の婦人團体の組織とプログラムの立て方の講演の後懸力ある會の運營は如何にすればよいか、如何にすれば會員の發言を多く出來るかをテーマとして討議の實演を行う

會長に上泉氏迎え
舞台藝術本格的な研究へ

平舞台藝術研究會は第一回研究發表として詩劇『石の中』（一幕原作光田年雄）を白井欽一氏演出でカトリック教會で上演十二月三十日批評會を行い今後の運營方針を協議したが二月から評論家上泉秀信氏を會長として迎えることになり本格的な演劇を通して文化運動を展開することになった

湯本中學藝會
十六日開く

湯本中學校學藝會は十六日午後一時からと夜六時からの二回第三區（内郷好間地區）体育會議室に開かれ廿六年度職員組織に關する重大協議を行う

体育主任會
十日に郷で

石城郡下小中學校校長會は十五日午前九時から地方事務所回に亘り平和會館に開催、演劇部、音樂部の出し物を始め人形劇、音樂劇、舞踊等多彩なプログラムで開く

校長會開く
來る十五日

石城郡下小中學校校長會は十五日午前九時から地方事務所會議室に開かれ廿六年度職員組織に關する重大協議を行う

公民館連絡協議會開く
四日泉で

石城郡公民館連絡協議會は四日午前十時から泉村公民館に開催公民館運營、事業各種學級の開設狀況に就き協議する

虫齒檢査
五日から

平、石城、縣學校齒科醫師會は五日から泉村公民館に植田地區田村署長さんの許に銷小學校古川一郎先生からこのほど感謝のハガキが來た、其文面によると過日錦町の助川勝美さん宅で空巢狙いのために衣類若干せしめられた、これが地元警官の活躍によつて贓品は被害者の手にもどり其際當つて盜難に遭つていた古川先生の贓品も戻つて來たので其顛末書を提出するに際し係官の民主的應待振りと心盡しに痛く感動したとの禮狀で署長さんも鼻をよくしていた

田村署長に感謝の手紙

勿來小學校
增築落成式

勿來町第二小、二教室、同第一小三教室の增築落成式は二日午後一時から第二小で擧行した

鳥小屋廢止
植田町でも

昔からの風習となつている舊正月十四日一齊に催されていた農村學童連の行事鳥小屋の改廢に關して植田町役場では關係學校長に對し中止するようにと通知した

五十名募集
平第二高

縣立平第二高等學校（平商校內）では新年度の生徒募集を二月十五日から三月一日迄の間に行う、試驗日は三月十日募集人員五十名で特に働き乍ら學ぶ者を望み就學期間四カ年となつている

同校の生徒は現在一年生まで百五十名でうち女性四名なかには正教員の資格を得るため小學校助教員で入學しているのもある、授業料月八十円

久慈あさみ第一回出演
香染愛

圭一（勝田）は學生のころ近くの娘姉妹の姉伸子（月丘）と親しくなるが彼女は白バラを胸つて花小路子爵（高田）と結婚してしまう、數年後白バラの女よりとして招待され二人は再會するが圭一には許婚尚子（久慈）がいた、總てをすてて…と決心した矢先花小路が交通事故で圭一が

舊正月をむかえて
出揃つた豪華陣組

【寫眞、上より愛染香、ダコタ高原、女の水鏡、紅こうもり】

片眼狼
三島の近く兇惡な怪窟が横行、代官石子伴作が新仕、酒場女お吉（花井）は男心を弄かしている、片眼狼といわれる隻眼の浪人が一味に加わる、傳六（柳家）敬四郎、ちよんぎれの松（渡邊）らの努力もむなしい、片眼狼は途に石門の正体を現わし怪窟首領の覆面をはぎとるが意外お吉、彼女は無實の罪で死んだ父の恨みのため色仕掛けで男を集め惡事を重ねていたが遂に石門に曳かれる石門捕物帳、監督中川信夫（十日より二日間平文化）

ダコタ高原
織道主の娘サンデイは惡人デヴリンとダコタに流落ちするが土地の惡鐵刀することになる、國節として戀敵の生命を救つた彼女は淋しく去る、人間として目ざめた彼女を伸子もすてられない伺子が圭一を見送るのみ、原作川口松太郎監督阿部豐（六日より四月間平文化）

女の水鏡
東西電丁社長皆本は收賄嫌疑による召喚から證して取調べの眞鍋檢事假柔に秘書二森（佐野）の戀人藤倉（津島）をけかるが娘苗子（高峰）は自らその役を買つて出る、皆本の愛妾翁綸（市川）は戀人と皆本をすてるが京都で戀人に捨てられ死ぬ、皆本は三年の求刑、今は戀し合う仲となつた苗子と眞鍋二森と藤倉の二組の若い生命をみて滑々しい心を皆本は取戻す、小椋聖一原作、監督原研吉（五日より平館）

紅こうもり
二枚目役者紫近（長谷川）は伊予甚の想い者おりん（水戸）とのぬれ場を伊予甚にみつけられ嫉妬をする餘けた紫近は分銅屋に泥棒に入るが意外分銅屋は殺されていた、紫近は目明し喜三次（大河內）に捕えられるが自分が殺したのではないとのがれて犯人をさがす、左官屋の千世（三條）から意外な事實をきき前科子右近（本間）が眞犯人である事を知る、役者として最後の場を勤めるが右近は自ら死ぬ、大映新演技座提携作品原作脚本監督衣笠貞之助（五日より世界館）

女の水鏡
東西電丁社長皆本は收賄嫌疑による召喚から證して取調べの眞鍋檢事假柔に秘書二森（佐野）の戀人藤倉（津島）をけかるが娘苗子（高峰）は自らその役を買つて出る、皆本の愛妾翁綸（市川）は戀人と皆本をすてるが京都で戀人に捨てられ死ぬ、皆本は三年の求刑、今は戀し合う仲となつた苗子と眞鍋二森と藤倉の二組の若い生命をみて滑々しい心を皆本は取戻す、小椋聖一原作、監督原研吉（五日より平館）

いわき俳壇

土筆會

空風にけものゝ如き郵便夫
梅ありて藥缶ありて鍋あそぶ　捨人
空風よあの子泣きしにあらざるか　雪あとの陽漏るあたりむらしずく　仁頭
寒き夜の母に多かり厨事
旅人に炭火の情熱ちけり　美津夫
復興工事の進捗郎！空風の燈燈を立つ一人をしおに座のしらけ　とめ
豐かなる髮に雪華の美しく襟巻をかき合わせつゝ立ち話　一雄
大火鉢据えてどうやら座となりぬ
太き掌を火鉢にかざし客となる　相屋
沈默のうちに火鉢の灰くづれ襟巻に顏を埋めて母老ぬ　節枝
夫留守の氣懸コタツにとる晝飯　破れるる障子と思ひつゝ貼りぬ　良子
この風邪はたしかあの夜の居酒屋　雪もよひせる日程を繰りあげて　明坊

ゾーシン石鹸　豐年龜甲型粉平五、武子屋商店

外科　眼科
松田病院　小名濱町驛前通り　電四三四番
【入院隨意】

江戸前の味　松もと　小名浜滝ノ下

豪華配役　巨匠原研吉が　戀愛メロドラマ　佐野周二　高峰秀子　佐分利信　津島恵子　舟橋聖一原作

松崎醫院　內總第二イワキ隣　電話（綴）二二番

5日より　女の水鏡　父と戀人への愛情の岐路に立つ美貌の處女

いきな美男の七變化！忍びがえしの黒い影！戀か怨か血汐の霧か！キラリ朱房の十手が光る！　大映豪華　補物時代劇超特作　紅蝙蝠　長谷川一夫　三條美紀　水戸光子　大河內傳次郎

5日より　世界館　平

歡樂境モンパルナス！情痴の地獄を蠢く殺人者の魔手　佛映畫ヴアルダル超特作　モンパルナスの夜　ジユリアン・デユヴィヴイエ監督　ジヤン・ギヤバン　アリ・ボール　ジナ・マネス

2日間　4.5日　インキジノフ一巴里暗黑街の歌手ダミア　特別出演　平文化

外科一般　放射線科　【入院隨意】　馬目醫院　小名濱町古湊　電話九三〇番

品不良！時計類は段々と品薄です只今ですと正確で新しい上具合の時計を正しいお値段でお願い出來ます　★時計はセイコー特約店★　金光堂　電195　平市五丁目

○常にお客樣の便宜を計る店　富ケ浦病院　院長安田善一　副院長佐藤正　部員松生辰三郎　小名濱町　電三三

同合資會社　業商品藥醫方地平　品質本位　家庭染料　みやこ染　【入院隨意】

二弐錠　50円・100円　ヤリパリ　慢性の胃腸に　飲みすぎに　食べすぎに　代理店　平市田町　神谷藥局

一度のんだら　名醫店でお求め下さい